

様式第4号 (第5条関係)

政務活動費収支報告書

令和4年 4月 14日

盛岡市議会議長
竹田浩久様

議員氏名 鈴木努

盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により
令和3年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

1 収支の状況

項 目		金 額	主な実施事業内容
収 入	政務活動費 ①	600,000 円	
	調査研究費	円	
支 出	研修費	円	
	広報費	270,202 円	市政報告の広報紙の発行、折り込み代
	広聴費	円	
	会議費	円	
	資料作成費	円	
	資料購入費	円	
	人件費	円	
	事務所費	円	
	支出合計 ②	270,202 円	
	差引残余 ①-②	329,798 円	

政務活動費支出簿

使途項目		広報費	
支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R3. 6. 1	97,020 円	広報紙発行14,000部	
R3. 7. 27	97,020 円	広報紙発行14,000部	
R4. 3. 4	37,354 円	広報紙発行折り込み代56,000部	
R4. 3. 11	38,808 円	広報紙発行56,000部	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	270,202 円		

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R3.6.1
------	-----	-----	--------

支出証拠書類の額面金額	97,020	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	97,020	円
【支払概要】		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収書

No 012564

鈴木 努 様



497020 *

内消費税等 8820 円

現金 小切手 振込 手形 相殺

但盛岡市議団ニュースNo.336印刷代として
上記の金額正に領収しました。

2021年6月1日

河北印刷株式会社
〒020-0015 盛岡市本町通2丁目8番7号 Tel. 019-623-4256

報告印

※報告印なきものは無効といたします。

お客様コードNo. [REDACTED]

納品書

No. 330332

2021年 5月 21日

 **河北印刷株式会社**
代表取締役社長 菊
盛岡市本町通
TEL 019-623-4256 FAX 019-623-0976

鈴木 努 様

担当: [REDACTED]

下記の通り納品致しましたのでご査収ください。

品名	数量	単位	単価	金額	備考
(0004) 盛岡市議団ニュース No. 336	14,000	部	6.30	88,200	
			消費税等	8,820	課税対象額 88,200

摘要:

--	--

合計 ¥97,020

申し入れて対策前進!
施策提案で論戦リード!
3月定例会・4月臨時議会報告

盛岡市議会議員
日本共産党 **鈴木 努**
Japanese Communist Party



PCR 高齢者施設・児童福祉施設 全職員対象に 定期検査、実施を決定

盛岡市は、市内の感染拡大の兆候があった場合に高齢者施設と児童福祉施設の全職員(約1万2千人)に対し定期的なPCR検査を実施するとして、盛岡市議会4月臨時会で約2億7千万円を予算化しました。

日本共産党盛岡市議団は昨年来、感染拡大防止のため、無症状感染者を早期に発見する検査を「大規模に」、「定期的に」、「行政の責任で」行う『社会的検査』を実施し、保護と治療を徹底することを求め続けてきました。

3月議会で谷藤市長は、「高齢者施設等でのPCR検査については、市中感染の拡大が懸念されるような状況下においては、無症状の感染者の早期発見により、感染拡大・クラスターの防止などに繋がると認識しており、感染状況を慎重に見極めながら検討したい」と答えていました。

「安心して仕事がしたい」、「定期的にPCR検査をしてほしい」——
多くの皆さんから寄せられた願いを、私たちは科学的知見とともに訴え続けてきました。
市民の命とくらし最優先の市政実現へ、これからも全力を尽くします。



共産党市議団の要望・提案が具体化

1 困難を抱える 女性への支援強化

経済的に困難を抱える女性への支援について一般質問で取り上げるとともに、討論で女性用品の提供や女性に寄り添う相談活動など早急に具体化するよう求めてきました。市内女性相談窓口等において、生理用品の無償提供及び相談機関の周知をあわせて実施します。

2 市内事業者への 経済支援

事業者への直接支援をはじめ経済対策のさらなる具体化(住宅リフォーム支援事業の再実施など)を求めてきました。県民が市内宿泊施設を利用する際に割引となる「盛岡の宿泊援割」、MORIOペイ・MORIO-Jポイントの付与によるリフォーム支援事業などが実施されます。

保健所の 体制強化も 5名増員!



保健所体制について、昨年度は年度途中に保健師2名を採用。2021年度は、新たに5名の保健所職員が増員されました。

2021年度の事業が決定される盛岡市議会3月定例会で、党市議団の5名はそれぞれ代表質問と一般質問に立ち、市民の要求実現や暮らしの制度改善を求めて論戦しました。

医療的ケア児支援 ：保育施設と小学校に看護師を配置

日本共産党をはじめ多くの議員が求めてきた医療的ケア児（日常的に医療的ケアが必要な児童）への支援策として、令和3年度は、保育施設と小学校にそれぞれ2名ずつ看護師が配置されます。電源が必要な医療器具を使用するための家庭用非常用発電機の貸出しも予算化されました。

就学援助制度の拡充は見送りに：

就学援助制度では、中学校で追加された生徒会費、PTA会費、クラブ活動費の3費目について、神部伸也議員が小学校でも実施するよう求めた質問に対し、教育部長は12月議会で「まずは負担の大きいPTA会費を支給したい」と答えていましたが、3月議会では「事業の緊急性や優先度を考慮した結果、予算化を見送った」と答えました。

ジェンダー平等社会の実現を

三田村亜美子議員は、同性パートナーシップ制度の導入に向けた取組状況を質問。谷藤市長は「啓発事業や研修などにより、一定の周知と効果が図られた。『第3次盛岡市男女共同参画推進計画』期間内の実施を目指して検討を進めている」と答えました。同制度は、全国百を超える自治体に広がっています。

また、中高生の制服について三田村、神部の両議員が質問。全国で広がっている選択制（スカートとスラックスの選択）や性別で分けないデザインの導入などを求めました。教育長は、それらについて研究したいと答えました。

介護保険料の基準月額が据え置き

：少ない年金でも入れる特養ホームの整備を

4月から第8期介護保険事業計画がスタートしましたが、基準月額を第7期と同様の6174円に据え置きました。当初案では414円の値上げ案が示されていましたが、日本共産党市議団は、介護給付費準備基金（約21億円）を活用すれば値上げの必要はないと指摘してきました。

また、神部議員は、「少ない年金でも入れる特養ホームの整備」を求めました。市長は、利用者のニーズや事業者の整備意向などもふまえて、多床室の整備も含めて取り進めたいと答えました。



Pick up

東日本大震災10年

東日本大震災から10年という節目を迎えましたが、まだまだ支援は必要です。党市議団は、政府が岩手県への支援について、あと5年で区切りをつけようとして、あと5年で区切りをつけようとして、責任を果たすよう求めるとともに、②民間支援団体への支援も継続するよう求めました。

谷藤市長は、①被災者や被災地への支援は引き続き必要なもの。中核市市長会を通じて、支援継続を国に強く要望した。②今後とも、民間支援団体と協力・連携しながら取り組んでいく必要があり、活動が継続できるよう、国や関係機関に働きかけていくと答えました。

地球温暖化対策

政府は2050年までにCO2排出を実質ゼロにすると言っています。党市議団は、再生可能エネルギーと地産地消を進め、地域経済の活性化につなげるために「再生可能エネルギー基本条例」の制定を求めました。

谷藤市長は、市環境基本計画と市地球温暖化対策実行計画に再生可能エネルギー利用の普及促進を位置づけ、風力発電の導入や家庭用太陽光発電システム補助などの取り組みを行っており、今後再生可能エネルギーの利用促進を積極的に推進したいと答えました。

中小規模農家・家族経営農家への支援強化を！

2028年までの『国連家族農業の10年』は、家族農業を守り発展させることを、持続可能な社会づくりの取り組みとして位置づけています。鈴木努議員は、令和3年3月に策定された『もりおか農業・農村振興ビジョン2030』で、中小規模農家・家族経営農家への支援の取り組みについて質問しました。

谷藤市長は、農業委員や農業者などと意見交換し支援のあり方を検討するとともに、農業と別の生業を組み合わせる「半農半X」や、都市と農村を双方向で行き交う「二拠点生活」などの支援を総合的に検討すると答えました。また、鈴木議員は、昨年実施した検査料や入庫料等への補助など、引き続き米価下落対策を講じるよう求めました。



ごみ処理広域化・施設整備候補地が決定

計画は撤回し、分散立地・自区内処理の検討を！

3月24日行われた「県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会」で、最有力候補地となっていた『盛岡インターチェンジ付近』を整備予定地に決定しました。決定する根拠の一つに、令和3年2月に『土淵地域活動推進協議会』から「盛岡インターチェンジ付近が整備予定地に決定された場合は、受け入れを決定し、まちづくり計画の策定に向けて準備を開始する意向」と表明があったことをあげています。党市議団は、地域住民の意見を集約したとは言い難く、「住民合意」の根拠とはなり得ないと指摘しました。

また、広域化の問題点として、①周辺地域への環境負荷（焼却炉の大型化により有害物質が周辺に降り注ぎ蓄積される、収集運搬車の集中による排気ガスや交通渋滞）、②ごみ減量・資源化の後退につながりかねないことなど指摘し、整備予定地の決定とごみ処理広域化計画は撤回し、分散立地・自区内処理の検討を行うよう求めました。

複雑化する

消費生活相談

盛岡市消費生活センターは市民の消費生活のトラブル解決に大きな役割を果たしています。庄子春治議員の質問で、最近の相談の特徴が、①高齢者の相談件数が全体の約3分の1と他の年齢層と比べて高い②インターネット関連の相談が増えている③10代・20代では美容とフリーローン・サラ金に関する相談件数が多い④定期購入に関する相談が急増していることなどが明らかになりました。

相談員の処遇改善を

こうした実態を踏まえ、庄子議員は「複雑化する相談に対応している相談員の待遇が、経験を積んでスキルアップしても、昇給もない非正規職員の待遇でよいのか。正規職員化、もしくはそれに準ずるような待遇はないのか検討すべきでは」と質問。

市民部長は「資格が必要な消費生活相談員の確保は全国的にも課題となっており、他市の状況も勘案しながら適切な対応をとってまいりたい」と答えました。



高校再編問題

県教委が2月1日に発表した「新たな県立高等学校再編計画後期計画最終案」では、盛岡ブロックの盛岡南高校と不来方高校との統合計画案について、若干の微調整はありながらもそのまま盛り込みました。

庄子議員は、①南高校の存続を願う会の1万5千を超える「白紙撤回を求め」嘆願書名、盛岡市議会の意見書提出を無視していいのか②県教委主催の説明会でも「反対・疑問」の声が多数だった・ことなどを指摘し、市民が納得できる計画案となるよう県に要請するよう求めました。

谷藤市長は、「3月3日に、より丁寧な説明と議論を重ね慎重に判断していただきたい旨の要望書を市の教育委員会と連名で改めて提出した」と答えました。

県教育委員会は3月中の計画決定を見送り、引き続き説明会を開催することになりました。



2021年3月議会 鈴木努議員が一般質問

新型コロナ 後遺症外来の設置を 農業後継者の育成支援を

3月5日、盛岡市議会本会議で一般質問に立ったほか、教育福祉常任委員会、予算審査特別委員会で市民の切実な願い実現のため頑張りました。

Facebook <https://www.facebook.com/tutomu.suzuki17>

新型コロナウイルス専門 後遺症外来の設置を

国立国際医療研究センターの研究グループの調査によると、新型コロナウイルスに感染した患者の76%に味覚障害等、何らかの後遺症が生じています。他県ではこのような後遺症の問題に対応するため「新型コロナウイルス専門後遺症外来」を開設しています。

鈴木努議員は「新型コロナウイルスは長期にわたる例もあることから、患者のアフターケアを行う専門の

外来を設置するべきではないか」と求めました。

保健福祉部長は「後遺症外来については全国的に設置に向けた動きがあることは聞いていますが、本市においては、新型コロナウイルス感染症で入院・退院した方に対し、心配な症状があった場合には直ちに保健所に相談するよう周知し、相談があった場合には症状をお聞きし、入院された病院、またはかかりつけ医の受診を促すなど必要に応じて受診調整をすることにしていく」と答えました。

仙北小学校など小中学校のトイレ改修工事、前倒し実施へ

盛岡市立小中学校校舎は、盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化中期計画により順次長寿命化に向けた改修を実施していますが、老朽化が著しい学校施設のトイレについて小学校6校、中学校3校のトイレ改修が前倒しで実施されることになりました。

対象校：仙北小、津志田小、緑が丘小、青山小、高松小、山岸小、下小路中、北陵中、上田中

コメ農家の後継者育成と 就業支援を

コメ農家の就業支援や後継者育成など経営が続けられるような対策として、機械代の購入補助や共済掛金負担分への補助等の支援を求め、農林部長は、水稻栽培を経営の柱とするためには、大型機械等を買入れ揃える多額の初期投資などが必要であり、経営基盤の脆弱な新規就農者にとって、大きな負担となっている。今後は「もりおか農業・農村振興ビジョン2030」の中で中小規模農家・家族経営農家を支援する取り組みについて検討しており、親元就農給付金事業を継続し米農家の後継者を更に掘り起こすほか、集落での地域農業マスタープランの話し合いの機会を捉え、米農家の第三者への事業継承についても検討を促していくと答えました。

子ども食堂等への政府備蓄米 活用や周知を

農林水産省は食育の一環として、子ども食堂への政府備蓄米の無償提供事業(年間上限60kg)を行っています。鈴木議員は、この無償提供事業の活用と周知を徹底するよう求めました。

子ども未来部長は「令和2年は、9月に市内すべての子ども食堂に対し情報提供を行った。令和3年度もこの事業を実施することから再度活用に向けた周知を図った」と答えました。

新型コロナの影響で、
くらしや事業でお困りの方はすぐにご相談ください。

SOS



盛岡市の総合相談窓口はこちら☎019-613-8145

#困ったときは共産党に相談しよう

☎019-661-1141(日本共産党盛岡地区委員会)

党市議団のFacebook
ページからもご相談いただけます



様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R3. 7. 27
------	-----	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	97,020	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	97,020	円
【支払概要】		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領収書

No 012632



鈴木 努 様



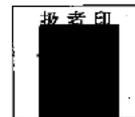
¥ 97,020 *

内消費税等	8820円
金種	現金
小切手	
振込	
手形	
相殺	

但盛岡市議会ニュース No.337 印刷代として
上記の金額正に領収しました。

2021年 7月 27日

河北印刷株式会社
〒020-0015 盛岡市本町通2丁目8番7号 Tel. 019-623-4256



※抜者印なきものは無効といたします。

お客様コードNo. [REDACTED]

納品書

No. 330534

2021年 7月 26日


河北印刷株式会社
 代表取締役社長 菊 盛岡市本町通
 TEL 019-623-4256 FAX 019-623-6976

鈴木 努 様

担当: [REDACTED]

下記の通り納品致しましたのでご査収ください。

品名	数量	単位	単価	金額	備考
(0004) 盛岡市議団ニュース No. 337	14,000	部	6.30	88,200	
			消費税等	8,820	課税対象額 88,200
			合 計	¥97,020	

摘要:

--	--

あなたの声で、政治を変える。

盛岡市議会議員

すずき つとむ

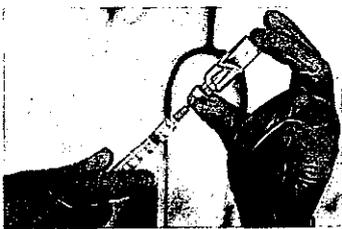
日本共産党
Japanese
Communist Party

鈴木 努



6月議会(2021.06.07.~06.25.)報告

今、必要なのは ワクチン接種の推進とPCR検査の拡充



※イメージ画像

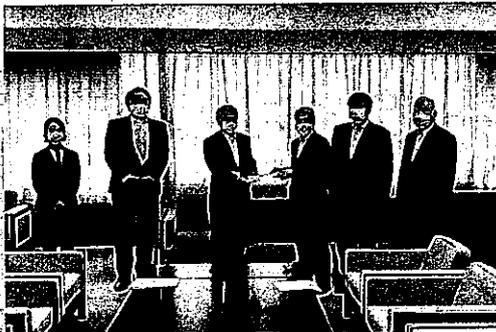
全国的な新型コロナウイルス感染症拡大の終息が見通せない中、盛岡市内では5月のピーク時で、1週間の人口10万人当たりの新規陽性者数が過去最多の「23.3人」を記録しました。

日本共産党盛岡市議団は、2度にわたりコロナ対策の緊急申し入れを行い6月議会では、この申し入れをふまえた「ワクチン、検査」に関する一般質問を鈴木努議員が行いました。

共産党市議団の要望・提案が具体化

高齢者のワクチン接種予約について、予約サポート会場の設置などを求め市内11か所の老人福祉センター等に窓口が開設されました。また、集団的個別接種について「医療機関まかせにせず市の責任で交通誘導員を配置すること」など必要な支援を行うことや、タクシー利用者への補助を求め、実現しました。

市が5月、高齢者・児童福祉施設的全職員を対象に行ったPCR検査の拡充を求め、障がい者施設の職員も対象となり検査が行われました。また、私たちは「検査による感染者の早期発見を」と訴え続け、市は市内飲食店でのクラスターの多発を受けて6月下旬に大通りで飲食店従業員を対象に臨時のPCR検査を実施しました。



市民の声、届ける!

党市議団は、市内で新型コロナ感染が急拡大するもとの5月21日に緊急の申し入れを行い、①検査体制の拡充、②早期のワクチン接種の体制整備と支援の実施、③市内事業者への十分な補償と支援の拡充、④東京五輪・パラリンピックの中止を国に求めることなどを要請しました。また、6月14日には、市内の公道での聖火リレーやパブリックビューイングを中止し、コロナ対策に全力をあげるよう求めました。(3面に記事)

「生理の貧困」子どもへの影響も

学校トイレに生理用品の設置求める

生理用品を買うお金がない、または利用できない環境にあることを指す「生理の貧困」。この間、国内外で支援の取組がすすみ、盛岡市でも女性の各種相談窓口で生理用品を無償配布する事業が行われています。

三田村亜美子議員は、「経済的事務だけでなく、ネグレクト（養育放棄）、周囲の大人の無理解、性教育の不十分さなども生理の貧困の原因だ。児童・生



徒が不衛生な状態に置かれ、服や椅子を汚すことが不安で登校できなくなるなど、学習権が侵害される実態や可能性は見過ごされてはならない」と指摘し、学校トイレの個室に返却不要の生理用品を設置するよう求めました。

教育部長は「衛生面などに課題があるが、今後、他市の状況など情報収集してまいりたい」と答えました。

学生の困窮は政治の責任 「高すぎる学費」是正を！

米を活用した支援策など提言

アルバイトを失ったり、保護者からの仕送りが減少したことなどから「食事を減らす」「退学を検討」という学生が増加し、深刻な影響が続いています。

三田村議員は「国の学生支援策の対象はごく一部に限られている。国に対して学費そのものの減額をはじめ、学生への経済支援を抜本的に拡充することなどを求めるべきではないか」と提言。また、外食向けの米の需要が減少している中、「米を活用した生活困窮者支援を行ってはどうか」などと求めました。

市長公室長は「スピード感のある支援を全学生に一律に講じることはこれまでも要望してきたが、学費免除などの支援について国の責任で行うよう機会を捉え要望する」と答弁。

農林部長は「米を活用した困窮者支援は消費拡大という観点からも意義がある」として「関係団体などと共に検討したい」と応じました。



↑市民団体が取り組んでいる市内での学生向け食糧支援活動の様子。アンケート調査では約4割が「バイトを失った/バイトが減った」と回答した。

デジタル化の促進と プライバシー保護を一体に

市内ネット環境の状況質し、整備求める

高橋和夫議員は、盛岡市の光回線の整備状況を質し、谷藤市長は「玉山地域の一部のほか、東部の山間地域などに未整備地域があるものの、光回線の整備割合は99パーセントに達している」と示しました。

また、神部伸也議員は公民館へのインターネット環境の整備を求め、教育部長は「利用団体をはじめとした利用者の意見を聴きながらWi-Fi（無線LAN）整備について検討したい」と答えました。

プライバシーなどの保護を！

神部議員は、デジタル化の利便性の一方で、問題点として、①個人情報漏えいのリスク、②自治体の情報システムの共同・集約化で、独自の施策が展開できなくなる、③国の「デジタル改革」が国民の個人情報や財界と特定企業のもうけのために活用することにあるなど指摘し、個人情報の保護、情報の自己決定権を保障する制度の整備を国に強く求めるよう要請しました。



保育現場の負担増、市の責任で早急に支援を



保育現場では感染対策の負担が大幅に増えたまま、職員の疲弊を招いています。三田村議員は「市の責任で保育の補助者を緊急に雇用し、支援を行うべきではないか」と求めました。

谷藤市長は「保育関係者からも要望があり、本市が実施している『ひとり親等働き方支援助事業』を活用するなど、支援を検討したい」と答えました。

また三田村議員は、国が待機児童対策として「一定の条件を満たす保育所について、自治体は常勤保育士に替えて2名の短時間保育士に置き換えてもよい」とする新たな規制緩和策を打ち出したことをあげ、「現場の疲弊は保育士不足を加速させ、更なる規制緩和策を受け入れることになりかねない。早急に対応を」と求めました。

子ども未来部長は「来年度に向けて国のメニューを活用した支援策の制度設計に努める」と応じました。

市内小中学校の施設整備が別枠で実施へ

老朽化が進む市内小中学校の校舎等の施設整備が遅れているもとで、市は令和8年度までに対象校の外壁改修や消防設備等の更新、危険箇所改修などを、現在の公共施設全般の整備計画とは別枠で優先実施する計画を示しました。

対象は23校・トイレの改修も

市が提案した「学校校舎安全対策」の対象は、小学校15校、中学校8校の合計23校です。（下記の表を参照）

あわせてトイレ環境の整備

計画も見直され、洋式化率を7割に引き上げます。（現在、校舎約4割、体育館約5割）

市議団の提案実る！

共産党市議団は、これまで学校の施設整備計画が先送りされてきていたことから「別枠で計画を」と提案していました。

庄子春治議員は、一般質問で今回の計画の見直しを評価するとともに、屋内運動場の整備も含めて財源を確保し確実に実施するよう求めました。

学校校舎安全対策の対象校一覧

【小学校】（15校）

桜城、仙北、山岸、土淵、中野、本宮、青山、北厨川、緑が丘、松園、月が丘、高松、見前、津志田、好摩

【中学校】（8校）

下橋、下小路、上田、大宮、土淵、松園、見前、渋民

祭り・イベント、五輪関連行事 感染拡大のリスク避けるべき

6月市議会には、さんさ踊りの感染防止対策費として430万円など、市内行事の感染対策に係る補正予算が計上されましたが、庄子議員は一般質問と議案の質疑を通じて「感染拡大防止対策をとったとしても感染拡大のリスクは避けられないのではないか」と、中止の検討を求めました。

五輪関連行事の中止を！党市議団が申し入れ

さらに党市議団は6月14日、谷藤市長に対して①聖火リレーの市内公道での実施の中止、②盛岡駅前・盛岡城跡公園で東京都などが計画しているライブサイトの中止を要請することなどを緊急に申し入れ、聖火リレーの公道での開催中止に続きライブサイトも中止となりました。

6月議会最終討論―「感染症対策に全力を！」

今必要なことは、感染拡大防止に全力を尽くすこと―ワクチン接種の推進とともに、PCR検査の拡大によってクラスターの発生を防止すること、事業者等への補償を徹底すること―などです。

6月議会の最終討論では、国に対し、東京オリピック・パラリンピックの開催そのものを中止し、新型コロナ対策に全力を挙げるよう強く求めること、市内および全国の感染状況をふまえてさらに対策を強めることなどを求めました。

盛岡市は6月市議会終了後の6月30日、盛岡さんさ踊りの中止を決定し、盛岡で夏までに予定していた他のイベント（チャグチャグ馬コ、北上川ゴムボート下り、盛岡花火の祭典）も中止となりました。

コロナの支援制度の対象とならない事業者にも支援を！ スクールサポートスタッフの増員など求める



鈴木議員は6月14日、盛岡市議会本会議で一般質問に立ったほか、教育福祉常任委員会でも市民の切実な声を届けて積極的に論戦しました。

Facebook <https://www.facebook.com/tutomu.suzuki17>

コロナ対策 市独自の経営支援金を

県は、1店舗当たり30万円の「地域企業経営支援金給付事業」（事業所の規模によって増加枠を設定し150万円を上限）を令和3年4月から令和4年3月までの期間、実施しています。期間中、単月の売上が前々同月比で50%以上減少、または連続する3カ月の売上の合計が前々年同月比で30%以上減少が要件です。鈴木努議員は、要件を満たせず、支援を全く受けられず苦境に立たされている事業者の声を紹介し、県の支援金の対象とならない事業者へ市独自の経営支援金を実施するよう求めました。

谷藤市長は、「市独自の経営支援金の創設は現段階では考えていないが、ウェブアンケート調査等を通じて状況の把握に努め、必要な対策を随時講じていく」と答えました。

プラザおでって館内の会議室へ Wi-Fiの設置を

鈴木議員は、プラザおでって館内の1階プラザおでって広場、2階情報プラザにWi-Fiが設置された一方で、会議室やホール内に設置されていないことを指摘し、整備を求めました。交流推進部長は、「効果的な設備の導入について指定管理者と協議をしていく」と答えました。

観光コンベンション協会 職員の待遇改善を

市から観光コンベンション協会へ依頼している業務が増加する一方、指定管理料が事業範囲の拡大に見合ったものとなっておらず、結果的に職員の待遇は改善されないまま負担が増え、職員の定着や育成が図られず、優秀な人材もやめていく事態が生まれています。

鈴木努議員は、「市の主力産業でもある観光業の拠点施設としてその役割を将来にわたって発揮していくためににも慢性的な人手不足の解消や人材育成、労働環境の改善など対策を講じるべき」と質問しました。

交流推進部長は、「休日や夜間の業務を抱える協会の労働環境については、コロナ禍における観光を取り巻く変化に適切に対応するため、必要な協議を行っていく。また、人材育成についても、リーダー育成や人事管理に関する研修、観光振興に資する研修などを行っており、引き続き、職員のスキルアップに向けた必要な助言を行っていく」と答えました。

全小中学校に サポートスタッフの配置を

学校の感染予防強化や教職員の業務負担軽減のため、学校内での消毒作業に従事するスクールサポートスタッフが配置されています。しかし、全小中学校に配置となる一方、中学校11校には配置されませんでした。

鈴木議員は、全ての小中学校への配置を求め、教育部長は、「国や県に要望するとともに、市独自の配置についても検討していく」と答えました。

新型コロナの影響で、

くらしや事業でお困りの方はすぐにご相談ください。

盛岡市の総合相談窓口はこちら☎019-613-8145

#困ったときは共産党に相談しよう

☎019-661-1141(日本共産党盛岡地区委員会)



党市議団のFacebook
ページからもご相談いただけます



政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R4. 3. 4
------	-----	-----	----------

支出証拠書類の額面金額	186,771	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	5分の1	
政務活動費支出金額	37,354	円
【支払概要】	広報紙発行折り込み代56,000部 ※領収書原本は神部伸也議員に添付	

領収書等添付欄	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	---

のりしろ

№ 001916

領 収 書

日本共産党 盛岡市議団 様

下記の通り正に領収致しました

領収金額	¥ 1 8 6 7 7 1
	うち消費税(10%) 16979円

※金額の先頭に¥がないもの、社印及担当印の無いもの、金額及び領収日付を訂正したものは、無効と致します。

但し、2月20日チラシ折込料・チラシ制作料・広告掲載料・広告制作料・その他 ()

内 訳

- ①現金 ¥
- ②小切手 ¥
- ③振込 ¥
- ④相殺 ¥
- ⑤その他 ¥

■各紙新聞折込広告代理店
■総合広告代理店

岩手日報アド・プランニング
〒020-0122 盛岡市みたけ一丁目6番40号
TEL(019)641-6711(代) FAX(019)641-6154

担当印



令和 4 年 3 月 4 日



御 請 求 書

No. 038386

〒 020-0011

令和 4 年 2 月 20 日

盛岡市三ッ割 1-9-1

日本共産党 盛岡市議団 殿

- ◆岩手日報折込統括代理店
(東北折込広告協議会会員)
- ◆総合広告代理店

岩手日報 盛岡支店
〒020-0122
盛岡市みちのけ1丁目6番40
TEL(019)641-6711(代)
FAX(019)641-6154

下記のとおり御請求申し上げます。

合計金額 ￥186,771

担当者: [Redacted]

1ページ

折込日	曜日	摘要	サイズ	数量	単価	金額
4/2/20	日	盛岡市議団ニュース	B4	53,060	3,200	169,792
消費税 10%						16,979
合計						186,771

備考 ※ 折込料金
いつもありがとうございます。

425920

取引銀行：岩手銀行青山町支店（普通）1259837
口座名義：イワテニツポウアドブランテ（カ）

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R4. 3. 11
------	-----	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	194,040	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	5分の1	
政務活動費支出金額	38,808	円
【支払概要】	広報紙発行56,000部 ※領収書原本は神部伸也議員に添付	

領収書等添付欄	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	---

のりしろ

020-0831

岩手県盛岡市三本柳23-9-6

日本共産党盛岡市議団 様

請求書

売上日 2022年 2月15日

伝票No. 000062



株式会社 石田印刷

代表取締役 石田 博幸

〒029-4205 岩手県奥州市前沢区南津田1-6-1

TEL 0197-56-4004 FAX 0197-56-4432

■北日本銀行 前沢支店 株式会社石田印刷(普) 7004036

■岩手銀行 前沢支店 株式会社石田印刷(普) 2029773

下記の通りご請求申し上げます。

商品コード	商品名	数量	単位	単価	金額	備考
001	盛岡市議団報告 No.339 B4両面カラー	56,000	枚	3.15	176,400	
					税抜額	176,400
					消費税額	17,640
					合計	194,040

受注No. 00012994

33430

領収証

日本共産党盛岡市議団 様 令和4年3月11日

金額 万円 千円 百円 194040

住所 岩手県盛岡市前沢区南津田1-6-1 印刷部

TEL 0197(56)4004 FAX 0197(56)4432

株式会社 石田印刷



岩手県奥州市前沢区南津田1-6-1
TEL 0197(56)4004 FAX 0197(56)4432

現金	
小切手	/
手形	/
相殺	
その他	7194040
	振込



✓ 子育て世帯への臨時特別給付金

提案!
●5万円の現金+クーポンではなく、全額現金で支給を!
↳10万円一括給付を決定!

●基準日(2021年9月30日)以降に離婚するなどの理由により、実際に児童を養育しているにもかかわらず給付金が受け取れない世帯等が生じる問題への対応を!

↳他都市に先がけ、**盛岡市が給付を決定!**

↳1月臨時会で、市独自に約980万円の補正予算を可決。(対象は98人、47世帯の見込み)
※自治体の取り組みや世論が広がる中で、2/8、国が給付する方針を発表!



庄子春治 しょうじはるじ
hashoji@nifty.com

提案、要望、変化づくりだす

✓ 学校での「ジェンダー平等」推進へ
①制服のあり方

●2021年3月議会

「中高生の制服の選択制」を提案!

↳教育部長は「希望があった場合、生徒や保護者の考えを尊重し、個別に対応している」と答弁。
↳さらに「制服の選択制についても研究したい」との答弁も。

●2021年12月議会で再度質問!

↳教育部長は「児童生徒、保護者の意見を聞きながら見直す必要がある。令和3年12月1日に市立小・中・高等学校に対して、制服を含めた校則の見直しについて通知した」と答弁!



神部伸也 かんべしんや
jcp_kanbe@yahoo.co.jp

✓ 3回目ワクチン接種

●予約方法の改善

↳集団接種に限り郵送での予約が可能に!
コールセンターの回線や予約サポート窓口の増設も!

●集団接種会場の増設

↳3か所の会場を調整し、さらに増やすことも検討。
シャトルバスの運行やタクシー助成なども実施。

●ワクチン接種証明書を紛失した!

↳原則、郵送での申請・送付となりますが、早急に必要となった方には事情に応じ直接対応します。



鈴木努 つなつきつとむ
snowsmita0930@yahoo.co.jp

✓ 米価暴落対策(農家支援)

●2021年9月議会

前年度に市が行った農協出荷米への補助の実施とともに、さらなる支援を求めた。農林部長は「農協や関係者とも意見を交わしながら、支援もしていきたい」と答弁。
↳9月議会最終日、農協出荷米への補助が提案され可決!

●2021年12月議会「農協出荷米以外へも支援を!」

↳主食用米生産農家に対する次期作支援金(10アールあたり1,000円の補助)が実現!(支援の取り組みを評価し、内容の拡充を求めました)
↳「盛岡企業ワイドサポート給付金事業」の要件を緩和し、幅広い農家の方が制度を活用できるよう見直しを提案!



高橋和夫 たかはしかずお
spk894k9@rhythm.ocn.ne.jp

✓ 学校での「ジェンダー平等」推進へ
②生理用品のトイレ個室設置

●2021年6月議会

「学校トイレの個室に生理用品の設置」を提案。
↳教育部長は「衛生面やいたずらの心配などもあり現在は考えていない」と答弁。

●2021年12月議会で再度要望!

↳市民部と共同し、各学校の保健室に生理用品を配布。
↳そのうち、小学校1校、中学校1校ではトイレの個室への設置が実現!

↳今後の取り組みについて、教育部長は「設置した学校の状況を確認しながら検討したい」と答弁!



三田村亜美子 みたむらあみこ
mitamuraamiko@gmail.com



子育て世帯への臨時特別給付金(追加分)のほか、**住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業、実施へ**

対象となる世帯

- ① 基準日(令和3年12月10日)において世帯全員の令和3年度分の市町村住民税均等割が非課税である世帯(住民税非課税世帯)
- ② ①のほか、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、①の世帯と同様の事情があると認められる世帯(家計急変世帯)

支給額 1世帯あたり10万円

※①及び②のいずれも、市町村住民税均等割が課税されている方の扶養親族等のみからなる世帯を除きます。
※生活保護を利用されている世帯も、支給対象となります。

盛岡市住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金コールセンター
電話番号(フリーダイヤル):0120-335-270
受付時間:午前9時から午後6時(平日のみ)



一般質問

「行政のデジタル化」で個人情報は大丈夫？



※イメージ写真

国がすすめる「行政のデジタル化」では、全国の自治体の情報をついにまとめ、システムの統一化を図る計画です。利便性や効率性が向上する一方で、サイバー攻撃や人為的ミスによって個人情報が流出すれば甚大な被害となります。さらに、その事業を米国のアマゾン社にゆだねるという計画ですが、情報が本人の知らないところで営利目的に利用される危険や、米国内法で国が情報提供を求めた場合、企業はそれに従わなければならない、そこには、日本の法律や自治体の条例は及ばないという問題があります。使いようによっては、AI技術を活用して常時監視される怖さもあります。

共産党市議団は、情報セキュリティ対策を万全にするとともに、市が個人情報保護条例が骨抜きにならないよう、対策を求めました。

ごみ処理広域化、一部事務組合設立見送りへ

「ごみ処理広域化計画」は、令和4年度に予定していた一部事務組合の設立を令和5年度に先送りし、新しいごみ処理施設も令和14年度から稼働と1年先送りすることが決まりました。その理由として、「組合設立前に諸課題の整理・検討が必要」としていますが、議会で何度も質してきた課題をなぜ協議が必要としたのか疑問が残ります。これまで市当局は、広域化によって生じる様々な課題への党市議団の追及に対し、①焼却処理以外の中間処理(大型ごみの破碎や不燃物の処理)は「各自治体が行う」②最終処分も「各自治体から持ち込まれた廃棄物の量に比例して、焼却灰などを各自治体に持ち帰る」③ごみの収集方針は、「受入基準を定めて、分別方法は各自治体で決める」と説明してきました。結局、「広域化ありき」、「大型ごみ焼却場ありき」の計画だったのではないかと、ランニングコストがかかり、二酸化炭素削減という時代の要請にも逆行する「溶融炉」へ導くための地ならしではないかという疑問が残ります。あらためて、広域化は住民と行政との協力を図って行うべきごみ減量化・資源化に逆行するものであり、中止すべきと求めました。

その他、党市議団が取り上げた市政課題など

- 気候危機問題について、2030年までの二酸化炭素の削減目標(日本は、2010年比で42%減)を欧米諸国並み(同50%以上減)に積極的目標に引き上げるよう国に求めるとともに、盛岡市としても再エネ・省エネに積極的に取り組むよう求めました。
- 就学援助について、①中学校で実施されている追加3費目(生徒会費、PTA会費、クラブ活動費)について、さらに小学校のPTA会費を早急に支給すること、②2月中に支給される「新入学学用品費」を前倒しするよう求めました。
- 岸田政権が、憲法9条のもとで敵基地攻撃能力の保有や軍事費のGDPの2%規模(約11兆円)の大軍拡を狙っていることに警鐘を鳴らすとともに、日米合同訓練やオスプレイの盛岡市をはじめ上空飛来(昨年12月にも実施)の中止を国等へ要請するよう求めました。
- 国民健康保険税の負担軽減を求めるとともに、障がい者医療費助成の中度障がい者に対する所得制限の撤廃などを求めました。
- 公民館へのWi-Fi設置を求め、教育部長は「令和4年度に整備できるよう予算確保に努める」と答えました。

請願の賛否について

以下の請願については、いずれも賛成少数で不採択となりました。各議員の賛否については「もりおか市議会だより」をご覧ください。

- 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的支援制度創設を求める請願については、補聴器の購入費は、片耳あたり、15万円から30万円と高額になっているため、日本では、補聴器所有率が圧倒的に少ない状況となっており、補聴器の購入補助の実施が高齢者の補聴器購入を促し、生活の質の改善等につながるなど理由を述べ賛成しました。
- 盛岡市合葬墓の整備を求める請願については、高度経済成長期以降の核家族化等、生活スタイルが大きく変化している中、お墓の継承問題や維持管理の問題等の悩みを抱えている方々のため、合葬墓の整備は有効な手段であると理由を述べ賛成しました。
- 沖縄戦没者の遺骨などを含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める請願については、戦没者の遺骨を新基地建設の埋め立てに使用することは、犠牲者の人々の尊厳を冒すものであり、人道的、倫理的見地からも許されるものではないと意見を述べ賛成しました。
- 「ワクチン検査パッケージ」導入留保の請願、感染症対策としてワクチン接種の政策評価の請願について、党市議団は、ワクチン接種の有効性やリスクについて徹底した情報公開を前提に、希望する国民が受けられるよう早急に進めるべきと考える立場であり、請願はその趣旨に添い兼ねることから反対しました。

2022年度予算要望書を提出

1月14日、日本共産党盛岡市議団は「2022年度予算編成に関する要望書」を提出し、新型コロナ感染から市民の命とくらしを守ることをはじめ205項目を要望しました。対応した柴田副市長は「要望についてはその通りだと受け止めている。市民の生命、生活、安全を守る立場で頑張りたい」と答えました。(右下写真)

3月議会日程のご案内

会期2月21日～3月25日(予定)

質
代
問
表

2月28日(月) 3月2日(水)※予定

党市議団の代表質問は2月28日15:00頃の予定です。

質
一
問
般

3月2日(水)～4日(金)7日(月)※予定

詳細は盛岡市議会ホームページでご確認ください。

通告一覧はこちら▶

